

第3地区青少年育成委員会

会 長：磯野 重幸
委 員 数：44 人
地 区 人 口：27,762 人
青少年人口：4,826 人（令和4年1月1日現在）

1. 地区の紹介

第3地区は、池袋駅西口に位置します。このエリアには、東武百貨店、ルミネ池袋、東京芸術劇場、池袋西口公園などの施設があります。池袋西口公園は、2019年に屋外劇場「グローバルリング」が併設され、劇場公園として生まれ変わりました。豊島区が目指す「国際アート・カルチャー都市」実現の核となる、文化・情報を発信する拠点地です。少し足をのばすと、レンガ造りの校舎で有名な立教大学のキャンパスが広がります。隣接する旧江戸川乱歩邸の土蔵は、豊島区有形文化財に指定されるほどの歴史的な建造物です。このように第3地区エリアは、文化と芸術の薫る、情報発信地として注目されています。

第3地区には池袋第三小学校、池袋小学校、西池袋中学校の3つの公立小中学校があります。その特色は、外国籍を持つ子どもが多く在籍している点です。

育成委員会はこれからも、学校をはじめ、子どもスキップや区民ひろば・池袋警察署とともに、地域の16町会と力を合わせ、青少年の健全育成を図っていきます。

2. 主な構成員

町会役員・会員、民生委員・児童委員、保護司、育成委員会推薦者、
小学校PTA会長・PTA会員、中学校校外指導部

3. 区・豊島区民社会福祉協議会・としま未来文化財団への協力

青少年指導者合同研修会 情報連絡研修会
としまスポーツフェスタ（区政施行90周年記念事業） 青少年育成委員会研修会
はたちのつどい参加 豊島区児童相談所内覧会 ひきこもり支援講習会

4. 地域との連携・協力状況

西池中・池三小学校運営協議会 池袋小教育を広げる会 区民ひろば運営協議会
子どもスキップ池袋 地域子ども懇談会 池袋小「SDGsプロジェクト」
社会を明るくする運動：中央大会「区民のつどい」作文コンテスト表彰式 作文コンテスト
池三小…「常任委員長賞」「地区優良賞」授与 西池中…「優秀賞」「地区優良賞」授与
実施報告会第三地区発表 第49号広報誌配布。

NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 「ライス！ナイス！プロジェクト」協力

5. 今年度の活動について

子ども達の安全を最優先し、活動の内容の見直しや、試行錯誤しながら、実施できなかった行事もありましたが、「ミニ縁日と花火大会」「連合大運動会」は地域の皆様と協力し開催できました。



<ミニ縁日と花火大会>3年振りの開催となり沢山の子ども達がゲームを楽しんでくれました。花火大会は感染・安全対策を最優先し中止となりました。



<連合大運動会>内容を見直し、新しい競技を盛り込みました。今年度は時間を短縮して午前中の実施としました。

6. 実施行事

第3地区青少年育成委員会

月日	行事名	内容	対象者	参加総数	場所
4/27	第1回 全員委員会	令和3年度活動報告・会計報告 ・監査報告、令和4年度活動計画 (案) 予算 (案)	委員・町会 学校	37	池袋第三集会室
6月	ゲームラリーと カレーの会	ゲーム カレーライスの昼食〈共催〉 【中止】	小学校児童		池袋第三小学校 体育館
7月	いけぶくろ 盆おどり	池袋の子ども達にふるさとを 盆おどり・子ども縁日〈共催〉 【中止】	地域の住民		みらい館大明 校庭
7/23	ミニ縁日と 花火大会	ヨーヨー釣り・輪投げ・ストラッ クアウトなどのゲーム 花火は中止	地域の親子	536	西池袋公園
8月	夏休み子ども会	夏休み子ども日帰り学習 【中止】	地域の親子 委員		
8月	第22回 ふるさと 西池まつり	演奏 縁日 〈参加協力〉 【中止】	地域の住民		池袋第三小学校 体育館
9月	農業体験 大根の種まき	大根の種まき 〈共催〉 【中止】	小学校児童		熊谷市 大久保農園
10月	区民ひろば池袋 まつり	子ども縁日 他イベント〈共催〉 【中止】	地域の住民		区民ひろば池袋
11/3	第40回 連合大運動会	16町会による競技と親睦〈共催〉	地域の住民 委員	530	池袋小学校 校庭
11月	西池 ワイワイまつり	ゲーム・縁日・体験コーナー・展 示〈共催〉【中止】	地域の住民		区民ひろば 西池袋
11月	農業体験 大根の収穫	大根の収穫 〈共催〉 【中止】	小学校児童		熊谷市 大久保農園
1/20	新年初顔合わせ会	町会・学校等と委員の懇親	町会、学校等 委員	41	地球飯店
3/12	委員研修	委員見学・学習会 「歴史探訪」	育成委員	12	神奈川県 鎌倉・江ノ島
3月	ふれあい スポーツ	スポーツを通してのふれあい体験 【中止】	小、中学生他		
3/15	広報誌発行	「第三育成」第49号	町会、学校 委員 他	3,000 部	

7. 地区青少年育成委員会 会議

全員委員会 1回、運営委員会 12回、社会環境部会 2回、スポレク部会 1回、広報部会 3回